



協同組合

あかし農業協同組合 (JAあかし)

所在地／明石市大久保町駅前1-7-4
TEL.078-934-5800 <https://www.ja-akashi.or.jp/>
設立／1992(平成4)年 従業員数／102名(2025年8月現在)



もっと、くわしく
見てみよう!

職場見学可能です

? JAあかして どんなことをしているの?



「食」と「農」を通じ、地域のみなさんの 豊かな暮らしと地域づくりに貢献しています

農業協同組合 (JA) は、農業に関わる人や地域のみなさんの暮らしをより良くするための助け合いの組織です。明石市は、街中で農業を行う「都市農業」地域です。JAあかしは、人との繋がりを大切にし、農業やお金のこと、もしものときの備えまで、地域のみなさんの暮らしに寄り添う活動を行っています。



本店



どんな取り組みを しているの?



鳥羽小学校での出前授業の様子



農家さんや地域の人とさまざまな 取り組みで関わっています

市内の農産物の「地産地消」を目指した 取り組みを積極的に行っています

地元で作られた安全で新鮮な野菜を地域の人々が食べることを「地産地消」といいます。それを実現するために、「採れたての新鮮な野菜を味わってほしい」という想いがつまった、農家直送の新鮮な野菜が並ぶ「農産物直売所」を開いています。農業や食べ物の大切さを知ってもらうために、野菜を収穫する体験や野菜の育て方を教える授業、給食にお米を提供するなどのイベント体験活動も行っています。



採れたての新鮮野菜

毎朝地元の農家さんが採れたて野菜を並べるので、新鮮そのものです。



選ぶ楽しさ

食卓に並ぶお馴染みの野菜だけでなく、珍しい野菜や果物が並んでいる日もあります。



料理教室

季節ごとに旬の野菜や魚介類を使用したアレンジメニューや各地の郷土料理を作ります。



野菜の収穫体験

スイートコーンやさつまいもの収穫体験を実施しています。



JAあかしで多く作られて いる農産物はなにか?

お米



3種類の「キヌヒカリ」「ひのひかり」「花美人」というお米があります。安全で質の高い米を安定的に供給しています。



JAあかしでは一年中、新鮮で おいしい野菜を作っています

キャベツ



明石市は、県下第3位の生産量を誇ります。春夏秋冬、その時々が一番味のよい品種をリレー栽培するなど、こだわりがあります。

ブロッコリー



一時は輸入品におされて栽培が少なくなりましたが、「安心の国内品」として生産が復活。明石産として根強い評価を得ています。



ほかには、どんな 活動をしているの?



食ベ物や農業だけではない 暮らしを守るお手伝いをしています



農家さんと地域のみなさんの 暮らしに寄り添う活動

食べ物や農業だけではなく、農家さんが所有しているお金や土地など、大事なものを守る手伝いをしています。例えば、貯金やローンなどの金融サービスを行ったりしています。また、病気になったり、事故や災害にあったとき、安心を届ける提案も行っています。他にも、農家さんへのアドバイスや新しい販売先作りなど、さまざまな活動を行っています。

働く人の声聞いてみよう!

Q&A



本店
経済課(営農担当)
おおつき しんべい
大槻 真平さん

Q.どんな仕事をしていますか?

野菜の栽培の計画から販売、売上を立てる仕事をしています。新しい品種の栽培を行い、販路を広げることも行っています。また、栽培で得た知識などを、直売所などで農家さんに普及することにも力を入れています。より良い野菜作りのお手伝いをしています。

Q.この仕事のやりがいは?

計画通り上手く野菜ができた時です。天候に左右され計画通りに進まないことも多い中、念入りな準備でうまく野菜ができた時はやりがいを感ずります。売上につながることはもちろんですが、おいしく新鮮な野菜がお客様に届くと喜びもひとしおです。



本店
経済課(野菜ソムリエ)
いとう なつき
伊藤 菜月さん

Q.どんな仕事をしていますか?

私の担当は主に直売所の運営です。直売所では、明石市でとれた新鮮な野菜や果物、お米を販売しています。栽培の相談や適切な農薬使用の指導を行うこともあります。農家さんが大切に育てた安心安全な野菜です。ぜひ、手に取ってみてください。

Q.この仕事のやりがいは?

直売所に来て下さるお客さまから、「この野菜やお米が好き」「おいしいね」という言葉をいただいたときは大変嬉しいです。また、農家さんから「あなたに聞いてよかった」と頼りにしていただけたときに、頑張っていたよかった、もっと頑張ろうと思います。